

油山市民の森&油山牧場リニューアルプラン（案）への
意見及び対応について【概要版】

主な意見(抜粋)	対応方針	対応骨子
1 はじめに 1件		
リニューアルプランの位置付けに関する意見		
<ul style="list-style-type: none"> ・油山市民の森のキャンプ場は、ブームに乗るのではなく、SDGs 等自然体験を学べる場にすることを提案する。 	記載あり	<p>リニューアルプラン(案)は、1(1)リニューアルプランの位置づけに記載のとおり、SDGs の視点を踏まえ検討しています。</p> <p>ご意見については、公募要綱等の参考とさせていただくとともに、現在の指定管理運営に対するご意見として、参考とさせていただきます。</p>
2 現状と課題 16件		
<p>(公共交通アクセス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車を持っていない人向けにバスの通年運行や増便を行ってほしい ・車ありきではなく、公共交通アクセスの拡充が必要 ・車いすでも来られるように、ノンステップバスを運行してほしい ・都心から直接臨時バスを出してほしい など 	修正あり	<p>両施設への交通アクセス手段として8割超が自動車となっていることを踏まえ、2(5)課題に利用者の交通手段の現状を追記しています。</p> <p>なお、バスの増便等、公共交通のアクセス強化は重要と考えており、公共交通の維持・充実に向けて、交通事業者と協議を行ってまいります。</p> <p><追記内容> 利用者の交通手段 春から秋にかけて臨時バスがあるものの、利用者の8割以上が自動車での来場となっている。 ※福大正門前から市民の森・牧場間で臨時バスが一日6往復運行中(3月～11月の日祝日)</p>
3 リニューアルの基本的な考え方 61件		
リニューアルのコンセプトに関する意見		
<p>(生物多様性や環境保全等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs の視点を踏まえ、生物多様性について記載が必要 ・福岡市の上位の計画と整合性を持たせ、生物の多様性について学ぶ場としてほしい ・事業実施前に、植生や動植物についての現状と課題を整理しておくべき ・自然環境保全や有害野生生物の抑制をリニューアルのコンセプト等に記載すべき など 	修正あり	<p>リニューアルプラン(案)は、市農林業総合計画やSDGsの視点を踏まえ検討していることから、3(2)リニューアルのコンセプト等に「多様な生物の生息空間」であることや、それらの資源を「保全する」ことを明記することとし、以下のとおり修正します。</p> <p><修正前> (前略)油山市民の森及び油山牧場は、都心からほど近くにありながら緑豊かな自然環境や市街地を見渡せる眺望などの資源を有しています。これらの資源をさらに活かすとともに</p> <p><修正後> (前略)油山市民の森及び油山牧場は、都心からほど近くにありながら緑豊かな自然環境や多様な生物の生息空間、市街地を見渡せる眺望などの資源を有しています。これらの資源を<u>保全、活用する</u>とともに</p>

主な意見(抜粋)	対応方針	対応骨子
コンセプトの実現に向けた3つの取組みに関する意見		
<p>自然環境の保全・再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レジャーランド化のために、必要以上に樹木を伐採しないしてほしい ・「イルミネーション」や「アウトドアイベントの誘致」は自然環境の保全・再生の取組みではないため、項目の整理が必要 ・イルミネーションは自然環境の保全にそぐわない ・環境・自然保護の言葉がない。環境破壊を起こさないようにしてほしい など 	<p>修正あり</p>	<p>10 頁に記載の「自然環境の保全・再生」の取組みの具体例が適切でなかったため、森林環境の保全等に取り組む旨を新たに追記します。</p> <p>また、従前、具体例に記載していた「散策路やベンチ等休憩施設の整備」や「イルミネーションやアウトドアイベントの誘致」に関する内容は、11 頁の「森林や牧場の強みを活かした体験価値の提供」に移記することとします。</p> <p>なお、「イルミネーション」は光害を懸念する意見を踏まえ、「ライトアップ」に変更します。</p> <p>事業者の提案内容の実施に際しては、自然環境の保全に十分配慮しながら、取組みを進めてまいります。</p> <p><10 頁追記></p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林の保全再生 ○荒廃した森林の適切な間伐等の管理を行い、良好な森林環境の保全・再生に取り組む。 <p><10 頁→11 頁へ修正の上、移記する内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験(森林体験) ○散策路やベンチ等休憩施設を整備し、誰もが気軽に親しめる森林づくりを推進する ○自然を活かしたライトアップやアウトドアイベントの誘致など利用度が低い時期における森林の活用を図る <p>自然環境の保全は重要な取組みであることから、4(4)①管理運営業務にその旨を追記することとします。</p> <p><修正前></p> <ul style="list-style-type: none"> ・油山市民の森と油山牧場の管理運営を民間事業者が行います。基本的に現在の機能を引き続き維持します。 <p><修正後></p> <ul style="list-style-type: none"> ・油山市民の森と油山牧場の管理運営については、基本的に現在の機能を引き続き維持することとしており、施設全体の維持、保守管理等の他、自然環境の保全等に必要となる事項を実施します。
<p>油山の価値向上の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代向けに、セグウェイや電動ボード等があると良い ・両施設の回遊性の向上は、通行する歩行者への安全・安心の確保が必要 <p>など</p>	<p>原案どおり</p>	<p>3(3)コンセプトの実現に向けた3つの取組みの「油山の価値向上の推進」は導入を求める機能の例を示したものです。</p> <p>巡回バスや小型モビリティ等の導入にあたっては、注意喚起のサイン表示や低速での走行を義務付けるなど、安全を最優先に検討してまいります。</p> <p>ご意見については、公募要綱等を検討する際の参考とさせていただきます。</p>

主な意見(抜粋)	対応方針	対応骨子
森林や牧場の強みを活かした体験価値の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・油山牧場の広さを活用して音楽イベント等を実施できる場所を作ってほしい ・森林アスレチックなどのアクティビティは、森林の自然環境保護の観点から、観察路から離れた場所に設置してほしい など 	原案どおり	<p>3(3)コンセプトの実現に向けた3つの取組みの「森林や牧場を活かした体験価値の提供」は導入を求める機能の例を示したものです。</p> <p>民間事業者の提案内容の実施に際しては、自然環境の保全に十分配慮しながら、取組みを進めてまいります。</p> <p>ご意見については、公募要綱等を検討する際の参考とさせていただきます。</p>
自然体験を通じた心身の健康の増進 <ul style="list-style-type: none"> ・有効活用できていないエリアのアクセスが良い樹林地には、トレイルランニングのコース整備など、自然への負荷が少ない開発を提案する ・市民の森でランナー向けのランニングコースやシャワー施設等を作ってほしい ・登山者のためのシャワー施設や入浴施設を作ってほしい など 	原案どおり	<p>3(3)コンセプトの実現に向けた3つの取組みの「自然体験を通じた心身の健康の増進」は導入を求める機能の例を示したものです。</p> <p>なお、事業者の提案内容の実施に際しては、自然環境の保全に十分配慮しながら、取組みを進めてまいります。</p> <p>ご意見については、公募要綱等を検討する際の参考とさせていただきます。</p>
4 事業スキームの方向性 58件		
民間活力導入の考え方に関する意見		
(業務の効率化、既存施設の有効活用) <ul style="list-style-type: none"> ・既存ストックの再整備について賛成 ・油山の主たる場所を明確にして、それ以外の場所の既存施設は廃止等、維持コストの低減を図るべき ・ブランディングの上でも一つの施設に統合すべき ・多様な生活の中から望まれる流行対応を行政がすべきではなく、維持管理費縮減にも配慮しつつ民間活力導入を考えるのは行政らしい方策である など 	修正あり	<p>ご意見を踏まえ、4(1)民間活力導入の考え方の箇所、業務の効率化や既存施設の有効活用の観点を踏まえる旨追記しました。</p> <p><修正前></p> <p>・油山市民の森及び油山牧場のリニューアルにあたっては、両施設を一体運営することとし、先行して実施する既存施設等リニューアル事業と指定管理事業について、民間事業者の提案を求めます。</p> <p><修正後></p> <p>・油山市民の森及び油山牧場のリニューアルにあたっては、<u>市民サービスの向上とともに業務の効率化や既存施設の有効活用の観点を踏まえることとし、両施設を一体運営することを前提に、「既存施設等リニューアル事業」と「指定管理事業」</u>について、民間事業者の提案を求めます。</p>
既存施設等リニューアル事業の内容に関する意見		
(トイレ) <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策としても、市民の森のトイレをもっときれいなものに改修してほしい ・牧場の遊具広場にトイレが全くないため、近くに設置してほしい など 	修正あり	<p>4(3)①基盤・インフラ施設整備の項目に、安全安心の観点から、「感染症対策」の文言を追記することとします。</p> <p>トイレのリニューアルにあたっては、非接触型水栓の導入等を予定しています。</p> <p>また、牧場の遊具広場近くにトイレを新設することとしています。</p> <p>4(3)①基盤・インフラ施設整備の項目にトイレの概ねの設置場所を追記することとします。</p>

主な意見(抜粋)	対応方針	対応骨子
<p>(キャンプ場への車両乗入れ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地が広いので、バリアフリーの点からもキャンプ場近くに台数は多くなくても良いので、駐車場は必要と考える ・オートキャンプ場への車乗り入れは、散策者にとって危険である。実施するのであれば、完全な歩車分離策をしてほしい ・巡回バスがあるため、途中で通行止めができない。安全上、環境上問題ではないか など 	<p>原案どおり</p>	<p>市民の森のキャンプ場については、駐車場が遠いなど市民ニーズとの乖離があることから、キャンプ場に近い場所で駐車場を整備することとしています。</p> <p>キャンプ場への車両乗入れは、キャンプ場に近い、牧場側から入ることとしており、キャンプ場から市民の森駐車場に続く周回路に車両を入れる予定はしていません。</p> <p>車両乗入れに際しては、注意喚起のサイン表示や低速での走行を義務付けるなど、安全を最優先に事業者とともに検討してまいります。</p>
<p>(既存施設の建替・改修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設の更新は、安全安心の観点から積極的に取り組んでほしい ・市民の森のアスレチックに滑車で滑降する遊具を作ってほしい ・園内のサインのデザインを統一するのは良い。油山の自然に違和感なく、落ち着いたものにしてほしい など 	<p>原案どおり</p>	<p>老朽化した施設や現在のニーズに合わない施設については、建替、改修等を実施することとしております。</p> <p>市民の森のアスレチック等遊具類は更新することとしていますが、子供の賑わいを創出するため、事業者の創意工夫を活かした提案を求めた上で、遊具の更新を行うこととしています。</p> <p>両施設の案内板、誘導サインの更新、サインのデザインを統一することとしております。</p> <p>既存施設の再整備に際しては、わかりやすい施設となるよう努めてまいります。</p>
<p>公募方法等に関する意見</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理期間が10～20年を想定しているとしているが、他の施設と同様、5年間で望ましいのではないかと 	<p>原案どおり</p>	<p>市の指定管理に関するガイドラインでは、指定管理期間は原則5年以内となっています。ただし、合理的な理由がある場合は、この限りではないとされています。</p> <p>本事業は、リニューアルのコンセプトを実現するに資する事業の提案を事業者の負担で実施することを義務付けています。</p> <p>事業者が投資額を回収できる相応の期間が必要であることから、今回の事業では、10年から20年程度の期間を設けることが適切と判断したものです。</p> <p>事業者が提案しやすくなることで競争性が上がり、市民に喜ばれる費用対効果の高い施設となることで、制度本来の趣旨を達成することができると考えております。</p> <p>具体の指定管理期間については、他の指定管理や他都市の事例なども踏まえ、引き続き検討してまいります。</p>
<p>5 その他 20件</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用されていない自然のままの場所は動植物にとって大切な場所である ・登山、トレラン、散歩など、それぞれの趣味を楽しむ人々の交流の場を期待する ・油山で電動自転車での移動を普及するため、駐輪場の拡充等の取組みをしてほしい ・手ぶらで当日来ても、バーベキューやデイキャンプ等に参加できるようにしてほしい など 		